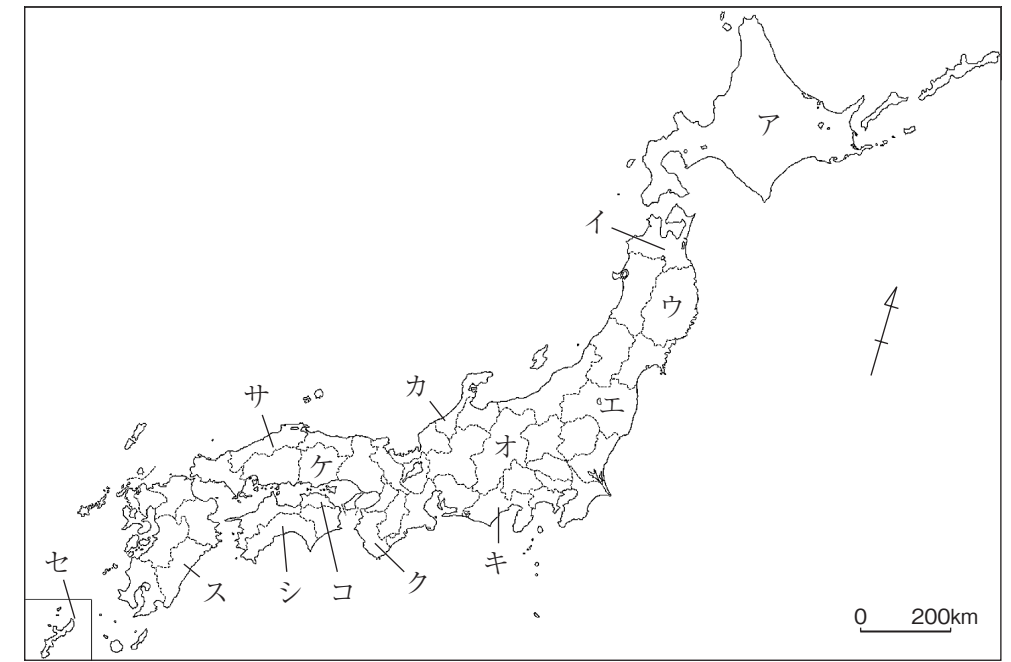


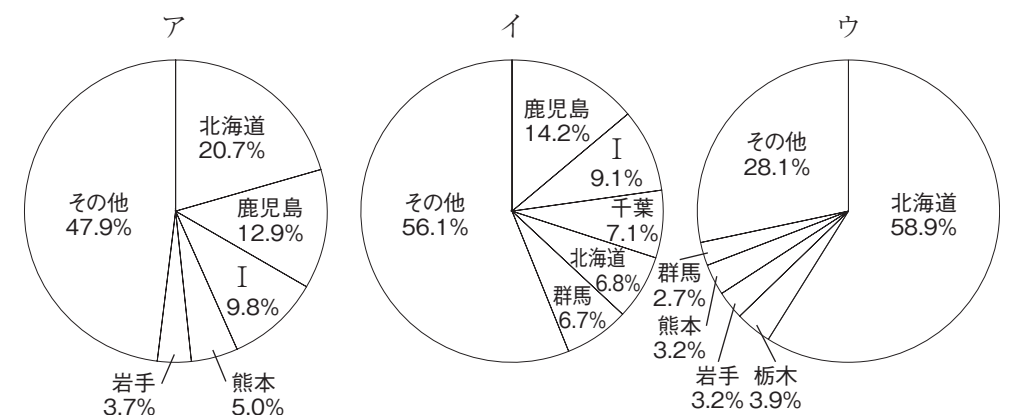
〔 1 〕 次のⅠ～Ⅴの文章は、ある都道府県を説明したものです。文章を読み、あとの問いに答えなさい。

- Ⅰ この都道府県では、温暖な気候をいかした野菜の栽培^{さいばい}がさかんにおこなわれている。また、畜産^{ちくさん}^aも有名であり、特に食用の鶏であるブロイラーの生産は近年全国1位である。豚の飼育^bも活発であり、ブランド化も進められている。「南国」のイメージを持つ観光地としても有名である。
- Ⅱ この都道府県は年間を通じて降水量が少なく、古くからため池が作られてきた。乾燥に強い農産物^{かんそう}を主な原料としたうどんの生産もおこなわれている。本州四国^c連絡橋^dの開通により、本州への移動時間も大幅に短縮し、移動手段もフェリーから自動車や鉄道移動へと変化している。
- Ⅲ この都道府県は果樹栽培や稲作、にんにくなどの畑作がさかんであるが、やませの被害を受けることもある。豊かな自然に恵まれており、南端には火山^{えふんか}の噴火によりできた湖や、世界遺産に登録された山地がある。また、太平洋側には日本有数の漁港^fもある。
- Ⅳ この都道府県には世界遺産に登録された鉱山遺跡^{いせき}^hがあり、海外からも多くの観光客が訪れるようになった。多くの神話も残されており、「神話の里」としても知られる。また、北部では、わかめの養殖^{ようしよく}ⁱがさかんである。
- Ⅴ この都道府県は豊かな自然に恵まれており^j、林業がさかんである。森林には水をためておく効果があり、洪水を防いだり生活用水を供給したりする役割や地球温暖化^kを防ぐ役割を持つため、環境林として保全活動が進められている。また、果樹栽培もさかんで、特に梅の収穫量は全国1位であり、夏場の熱中症防止として梅干しが人気を集めている。

(1) Ⅰ～Ⅴの都道府県を次の白地図中ア～セからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

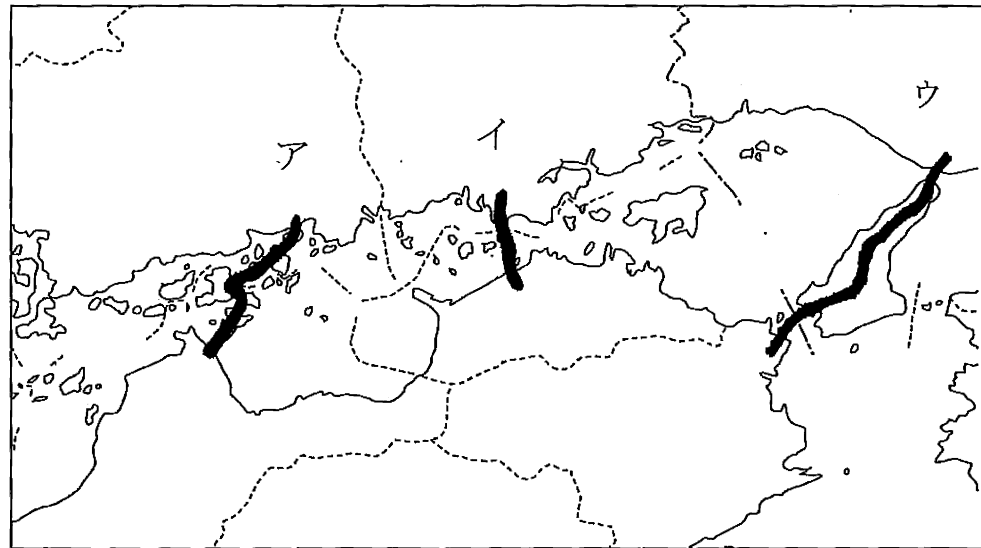


- (2) 下線部 a について、Ⅰの都道府県でおこなわれている、野菜の生長を早めて出荷時期をずらす栽培方法を何といいますか。
- (3) 下線部 b について、次の円グラフのア～ウは日本の乳牛、豚、肉牛いずれかの生産頭数の内訳をあらわしています。豚の生産頭数の内訳をあらわした円グラフをア～ウから一つ選び、記号で答えなさい。



(『日本国勢図会』2018/2019)

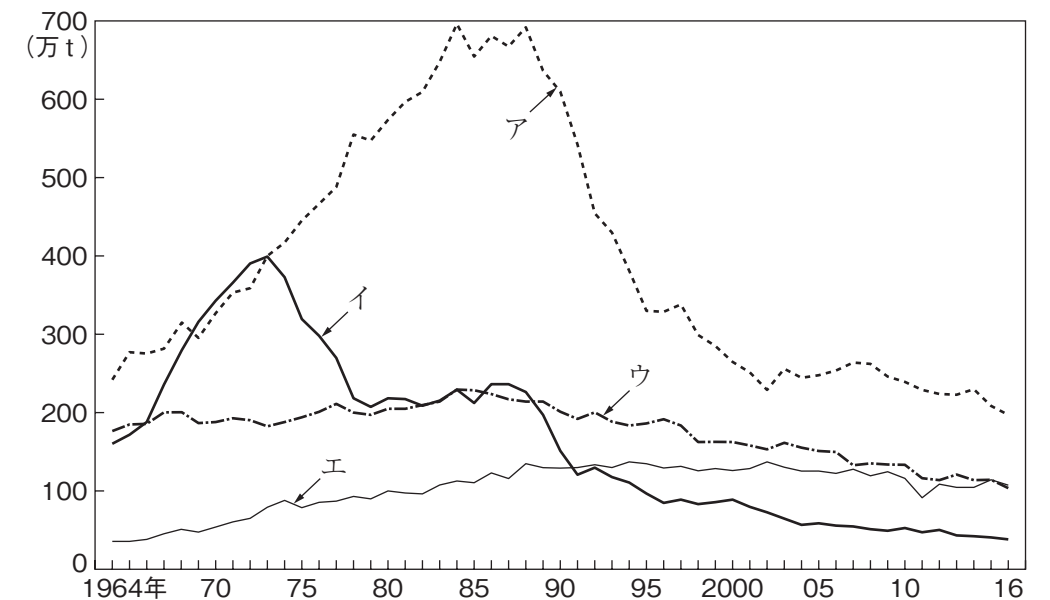
- (4) 下線部 c について、この農産物の名称を答えなさい。
- (5) 下線部 d について、1980年代以降、本州と四国が3つの連絡橋でつながれました。このうち、「しまなみ海道」はどのルートにあたりますか。次の図のア～ウから一つ選び、記号で答えなさい。



- (6) 下線部 e について、これが発生する原因となる海流の名称を答えなさい。
- (7) 下線部 f について、火山の多いこの地域は地熱発電がさかんです。石油や石炭を利用する発電と比べて地熱や太陽光のように自然の力をエネルギー源とする発電は「環境への負担が少ない」と言われています。その理由を答えなさい。
- (8) 下線部 g について、この漁港として正しいものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 焼津 イ 銚子 ウ 釧路 エ 八戸
- (9) 下線部 h について、16～17世紀には海外からも注目されていた、この鉱山遺跡から産出されるものとして正しいものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 銀 イ 銅 ウ 金 エ 鉛

- (10) 下線部 i について、次のグラフは日本の「沿岸漁業」「沖合漁業」「遠洋漁業」「海面養殖業」の漁獲量の変化を表したグラフです。わかめなどを養殖する「海面養殖業」にあてはまるものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。



(『日本国勢図会』2018/2019)

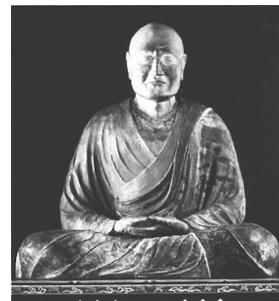
- (11) 下線部 j について、この豊かな自然景観が高く評価され、参詣道として古くから利用されてきた山道が2004年に世界遺産に登録されました。この山道の名前を答えなさい。
- (12) 下線部 k への対策として、1997年に採択された「京都議定書」では各国の具体的な削減目標がかかげられ、2015年にはこれに続く協定が結ばれました。この協定の名前を答えなさい。

〔2〕 日本と中国との歴史上の交流について述べた次の(1)～(3)の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

(1) 弥生時代の日本ではまだ文字が使われていなかったため、当時の様子を残した日本人による記録は存在しない。しかし、中国の古い歴史書には、「日本の中にある小さな国の王が中国に使いを送り、中国の皇帝が A を授けたこと」などが書かれている。

- ① A にあてはまる語句を漢字2字で答えなさい。
- ② 文章中の下線部について、中国では当時の日本を何と呼んでいましたか。漢字1字で答えなさい。

(2) 右の写真は、唐の高僧の像である。この僧は何度も航海に失敗し、その間に失明したが、六度目に来日に成功した。



- ① この僧を日本に招いた天皇の名前を答えなさい。
- ② この僧が来日した時代の日本の様子を説明した文として正しいものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 『万葉集』や『風土記』がつくられた。
イ 前方後円墳など巨大な古墳が多くつくられた。
ウ 武士の力が強まってきて、各地で争いが増えていた。
エ 中国だけでなく、東南アジアやインドへ留学する者が増えていた。

(3) 幕府は中国の貨幣^{かへい}を輸入して収入を増やそうと考えて、中国との貿易を始めた。この貿易は、当時、日本や中国の海岸周辺を荒らし回っていた海賊^{かいぞく}と区別するために、正式な貿易船では「合い札」を利用していた。

- ① この文章中の下線で示した形式で行われた貿易を何といいますか。
- ② この貿易を始めた人物と関わりのある建物を次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。また、その建物の名称^{めいしょう}を答えなさい。

ア



イ



ウ



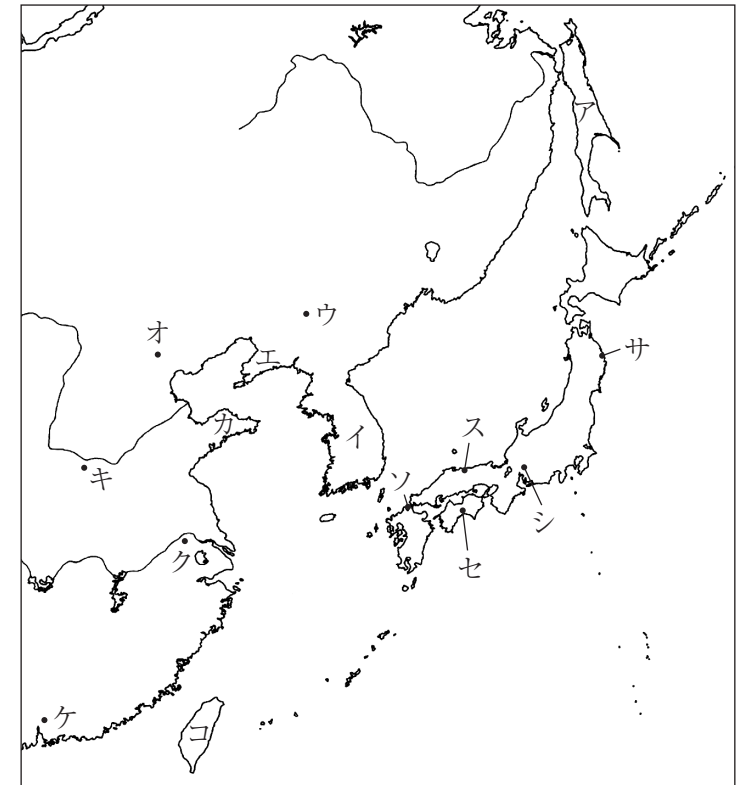
エ



〔3〕 明治時代以降の日本は、何度も大きな戦争と関わりました。次の(1)～(10)の文中の「この戦争」を示すものとして正しいものを、あとの【語群】A～Fからそれぞれ選び、記号で答えなさい。また、下線部a～dの場所を地図中ア～ソからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- (1) 日本はイギリスと同盟を結んでいたため、連合国側としてこの戦争に加わった。
- (2) 日本はこの戦争で^{かくとく}獲得した^{ばい}賠償金の一部を使って^a八幡製鉄所を建設した。
- (3) この戦争の中で日本の工業は化学工業や造船業などを中心に発達したが、物価高によって国民生活は苦しくなり、米騒動が各地でおこった。
- (4) ロシアは、この戦争のあとにドイツ・フランスとともに、^bリヤオトン半島を中国に返すことを日本に要求した。
- (5) この戦争の結果、日本は、中国の一部の地域を中国から独立させ、この地域を実質的に支配した。
- (6) この戦争の後に、日本は、朝鮮半島での^{ゆうえつ}優越権が認められ、^c樺太の南半分の領土や南満州鉄道などをゆずりうけた。
- (7) この戦争の中で日本は、はげしい^{くうしゅう}空襲によって町が^{はかい}破壊され、国民生活は次第に苦しくなっていった。
- (8) この戦争が始まる前に日本は、ドイツ・イタリアと同盟を結び、アメリカ合衆国やイギリスと対立を深めていった。
- (9) この戦争が始まったきっかけは、^d北京の近くで日本軍と中国軍が衝突したことがあった。
- (10) 与謝野晶子は、この戦争で兵士として戦場にいる弟を心配して歌をよんだ。

- 【語群】 A 日清戦争 B 日露戦争
C 第一次世界大戦 D 満州事変
E 日中戦争 F 太平洋戦争



〔 4 〕 次の会話を読んで、あとの問いに答えなさい。

＜ニュース＞ 政府は平成29年12月 8 日の閣議で、天皇陛下の退位日を平成31年 4 月30日と定めることを決定しました。安倍晋三首相は閣議後、皇太子さまが翌 5 月 1 日に新天皇に即位すると表明。「平成」は新元号に改元されることになりました。

＜生徒＞ 先生、もうすぐ「平成」が終わってしまうんですね。平成はどんな時代だったんでしょうか。

＜先生＞ 僕は、「昭和」生まれだから、昭和から平成に変わったときのことも覚えているよ。平成元年は 1 月 8 日から始まったから、1 月 7 日までは昭和 年だったんだよ。実はこの年から、君たちが物を買うときに払っている消費^{はら}税^aも始まったんだ。最初は税率 3 % だったけど、平成26年からは B % になってるね。

＜生徒＞ そんなことがあったんですね。他にはどんなことがありましたか。

＜先生＞ そうだね。平成 5 年には、第40回衆議院議員選挙^bがあつて、この結果、細川護熙内閣が発足したんだけど、昭和30年以降初めて自民党が政権運営から離れて C 党になったんだよ。日本は民主主義の国だけれども、アメリカやイギリスに比べて政権交代が少なかった国だから、とりわけ大きな出来事としてニュースにも取り上げられたよ。他には、平成13年には中央省庁が大きく変わって、1 府22 省庁が 1 府12 省庁になったり、平成21年には、国民の中から選ばれた人が裁判の有罪無罪や量刑を決める制度^eが始まったりしたね。最近で言うと、平成28年に有権者^fの年齢を20歳から18歳に引き下げた出来事があったね。

＜生徒＞ 私が生きてきた平成だけでもこんなにいろんなことがあったんですね。逆に変わらないものもありましたか。

＜先生＞ 難しい質問だね。いろいろあるかもしれないけど、社会の話でいくとやっぱり日本国憲法かな。憲法制定以降、約70年間、これは全く変わっていないんだよ。だから、憲法改正の話もニュースになるね。新しい元号の時代に憲法が変わるかどうかはわからないけれど、変えるにしても変えないにしても、しっかりみんなで考えな

ればならない問題だね。

＜生徒＞ 先生、ありがとうございました。

- (1) A ~ C にあてはまる数字や語句をそれぞれ答えなさい。
- (2) 下線部 a について、「消費税」を納めることは、納税の義務という国民の義務の一つです。国民の三大義務のうち残りどちらか一つを答えなさい。
- (3) 下線部 b について、次の表は平成に入ってから^cの衆議院議員選挙の年代別投票率 (%) の推移を表したものです。この表を見て、読み取れる内容として正しいものをあとの A～E から一つ選び、記号で答えなさい。

年	H. 2	H. 5	H. 8	H. 12	H. 15	H. 17	H. 21	H. 24	H. 26	H. 29
回	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
10歳代										40. 49
20歳代	57. 76	47. 46	36. 42	38. 35	35. 62	46. 20	49. 45	37. 89	32. 58	33. 85
30歳代	75. 97	68. 46	57. 49	56. 82	50. 72	59. 79	63. 87	50. 10	42. 09	44. 75
40歳代	81. 44	74. 48	65. 46	68. 13	64. 72	71. 94	72. 63	59. 38	49. 98	53. 52
50歳代	84. 85	79. 34	70. 61	71. 98	70. 01	77. 86	79. 69	68. 02	60. 07	63. 32
60歳代	87. 21	83. 38	77. 25	79. 23	77. 89	83. 08	84. 15	74. 93	68. 28	72. 04
70歳代以上	73. 21	71. 61	66. 88	69. 28	67. 78	69. 48	71. 06	63. 30	59. 46	60. 94
全体	73. 31	67. 26	59. 65	62. 49	59. 86	67. 51	69. 28	59. 32	52. 66	53. 68

- ※① この表のうち、年代別の投票率は、全国の投票区から、回ごとに144～188投票区を抽出し調査したものです。
- ※② 10歳代の投票率は、全数調査による数値です。
- ※③ 表中「H」は平成のことです。

(出典 総務省 HP「衆議院議員総選挙における年代別投票率の推移」)

- A ある年代別の投票率を見て、前回の選挙より投票率が上がっている場合は、どの年代の投票率も前回よりも高くなっている。
- I 50歳代の投票率は、毎回全体の投票率よりも高い数字になっている。
- U 全体の傾向として、高齢者よりも若者の投票率の方が、選挙結果に影響^{きょう}している。
- E 年代別すべてにおいて、平成15年の選挙が、平成の中でも最も投票率の低い選挙であった。

(4) 下線部 c について、アメリカの政治家リンカンが残した、民主政治を表す言葉として正しいものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 「人民の人民による、人民のための政治」

イ 「王は君臨^{くんりん}すれども、統治せず」

ウ 「君主は国家第一のしもべ」

エ 「朕^{ちん}は国家なり」

(5) 下線部 d について、平成30年現在、呼び名として存在しない省庁を次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 文部科学省 イ 農林水産省 ウ 経済産業省 エ 大蔵省

(6) 下線部 e について、この制度の名称を答えなさい。

(7) 下線部 f について、日本の国政選挙の選挙権がない人を次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア アメリカ生まれで、カナダに住んでいる日本国籍^{せき}の30歳女性

イ 滋賀県で生まれ、京都府に住んでいる日本国籍の18歳男性

ウ オーストラリア生まれで、大阪府に住んでいる韓国国籍の40歳女性

エ イギリス生まれで、中国に住んでいる日本国籍の25歳男性

受 験 番 号	氏 名

○

○

〔 1 〕

(1)	I		II		III		IV		V			
(2)					(3)			(4)			(5)	
(6)					(7)							
(8)			(9)			(10)			(11)			
(12)												

採 点 欄

〔 2 〕

(1)	①			②		
(2)	①			②		
(3)	①			②	記 号 :	名 称 :

〔 3 〕

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
(6)		(7)		(8)		(9)		(10)	
a		b		c		d			

〔 4 〕

(1)	A			B			C			
(2)						(3)			(4)	
(5)		(6)			制度	(7)				

合 計	
-----	--